

伝統的知識・ 生物多様性と知的財産



2004年 1(月) / 2(火)
3月 日 日

場所／学士会館本館210号室

東京都千代田区神田錦町3-28

TEL:03-3292-5936

主催:ロンドン大学クイーンメアリー知的財産研究所、日本知財学会、財団法人バイオインダストリー協会(JBA)

後援:笹川平和財団

協力:財団法人神奈川科学技術アカデミー(KAST)

第一日目

3月1日(月)

テーマ1 法制度

- 13:00-13:30 開会の挨拶
～日本における知的財産政策の概要～
荒井寿光氏(内閣官房知的財産戦略推進事務局 事務局長)
- 13:30-14:30 知的財産と遺伝資源アクセスをめぐる国際的提案
～CBDとTRIPS協定～
Prof. Michael Blakeney (ロンドン大学クイーンメアリー知的財産研究所)
- 14:30-15:30 国際機関における知的財産と遺伝資源/
伝統的知識をめぐる最近の議論
渡辺仁氏(特許庁総務部国際課 国際協力室長)
- 15:30-15:45 休憩
- 15:45-16:30 農業分野の技術革新の源泉としての
生物多様性
Dr. Tanit Changthavorn (タイ国立 遺伝子工学・生命技術研究センター)
- 16:30-17:15 生物資源探索をめぐる世界各国の法制度
～アフリカ・アジア・南米～
Mr. Florian Lerve (ロンドン大学クイーンメアリー知的財産研究所)

テーマ2 ケーススタディ

- 17:15-18:00 遺伝資源の取引とCGIAR
Dr. Victoria Henson-Apolonio
(国際植物遺伝資源研究所・知的財産部門長)
- 18:15-20:30 懇親会

PROGRAM

日英同時通訳つき

コーディネーター・進行
Prof. Michael Blakeney
(ロンドン大学クイーンメアリー知的財産研究所)
隅藏康一氏(政策研究大学院大学)

第二日目

3月2日(火)

テーマ2 ケーススタディ(続き)

- 10:00-10:40 日本「JBAの経験から」
炭田精造氏(財団法人バイオインダストリー協会)
- 10:40-11:20 タイ
Dr. Tanit Changthavorn (タイ国立遺伝子工学・生命技術研究センター)
- 11:20-12:00 マレーシア
Ms. Eileen Yen Ee Lee (サラワク生物多様性センター)
- 12:00-12:40 フィリピン
Atty. Jose Maria Ochave
- 12:40-14:00 休憩
- 14:00-14:40 インド
Mr. Florian Lerve (ロンドン大学クイーンメアリー知的財産研究所)
- 14:40-15:20 インドネシア
Dr. Tantono Subagyo (インドネシア知的財産協会)
- 15:20-16:00 中国
Dr. Zhou Lin (北京大学)
- 16:00-16:15 休憩
- 16:15-17:50 パネル討論
- 17:50-18:00 閉会の辞

問い合わせ先/
日本知財学会事務局
(東京大学 RCAST
先端テクノロジービジネスセンター内)
TEL: 03-3560-8321
FAX: 03-3589-0468
E-MAIL: ipaj@acteb.gr.jp
http://www.ipaj.org

参加費
講演会／参加無料
懇親会／3000円
(日本知財学会会員、JBA会員、招待者は無料)

参加申込
別紙参加申込書に御記入の上、FAXでお送りください。

KEIRIN 00

このシンポジウムは、
競輪の補助金を受けて
開催いたします。